

特集

全国市区 第3回 介護・高齢化対応度調査  
小松(石川)が首位、社会参加がカギ

6

2 片山善博の直言

4 ニュース & インサイド  
管内閣、規制改革で地域活性化

5 霞が関 底流伏流(防衛省)  
自衛隊の「誤解」払拭狙う

50 グローカルインタビュー  
全国公立文化施設協会会長 日枝 久氏

53 地域ブランド戦略 殿村 美樹氏  
山中の不便さをチャンスに

54 キーパーソン  
中小企業庁経営支援部商業課長 青木 朋人氏

56 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏  
指定管理者を点検・評価する視点

58 インフラ老朽化 地方の危機 植野 芳彦氏  
老朽化の要因見極め新たなしくみ構築を

60 ウィズコロナ時代の自治体戦略 小石 勝朗氏 **新連載**  
兵庫県加古川市・特別定額給付金の管理システム

62 観光の事業システム 高橋 一夫氏  
奈良・吉野山の交通マネジメント

64 自治体会計と監査制度 米本 昌弘氏  
公営企業の会計基準や開示の課題

66 議長に聞く  
佐賀県武雄市議会議長 山口 昌宏氏

67 ニュース・ウォッチング

70 Book Review/バックステージ

お断り 「地域共生社会への課題」は休みました。



〈表紙の写真〉石川県小松市のいきいきサロン、参加率は18.3%

石川県小松市の「いきいきサロン」は市内189カ所の通いの場。245町内会中202町内会をカバーし、65歳以上の18.3%が参加する。地域住民主体で週1回以上、転倒防止のための

独自体操「こまつ健脚体操」の普及や和田愼司市長との「トークサロン」などイベントを開催する。

認知症の当事者や家族を地域ぐるみで支援する。介護事業者、調剤薬

局などが「こまつ認知症ほっとけんステーション」として、身近な場所で啓発・初期相談窓口にあたっている(写真上は調剤薬局窓口)。

(文=竹内 太郎、写真=小松市提供)